

議会から ハートにちは

2024
令和6年
8.1



7月11日におおはし保育園の竣工式が行われました。サライズでさのまるもお祝いに駆けつけてくれました。

令和6年6月定例会

■一般質問に18人が登壇

▼佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

さの
市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会

検索



佐野市議会スタート中継

検索





くろほら 久保

貴洋 議員
(大樹会)

命と健康を守る暑さ対策について

Q クーリングシエルターについて、今後の民間施設指定の考え方を伺いたい。

A 市長

民間施設の指定については、本市の熱中症対策にとって大きな効果が期待できるものと考えています。

気候変動適応法が改正され、民間施設においても協定を締結することで、クーリングシエルターとしての指定が可能となったことから、本市でも猛暑日や真夏日が増加する時期に備えて開設拡大を図るため、令和6年5月より、公共施設と一緒に熱中症対策に取り組んでいた民間事業者の公募を開始し、今までに5者12施設で開設につながっており、民間で455人、公共施設で210人、合計665人の受入れが可能となっています。

今後も民間施設をクーリングシエルターとして継続して受入れ態勢の拡大を図り、さらなる熱中症対策の強化に結びつけていきたいと考えています。

その他の質問

☆耕作放棄地について
☆あそ野学園義務教育学校について



▲クーリングシエルターマーク



たかはし 高橋

功 議員
(大樹会)

市有施設の耐震診断と結果について

Q 常盤地区公民館の耐震診断の結果では、耐震性が非常に低く、補強を要するとの結果であるが、今後施設の改修や機能の移転を検討しているのか。

A 教育部長

現在の建物の改修費は、耐震補強に係る部分のみの設計費及び工事費で5,000万円を超える費用が概算で見込まれ、また、建て替えに要する費用は、設計費及び工事費で3億円を超える費用が概算で見込まれていることから、近隣の市有施設に移転をすることを検討しています。そこで、常盤地区の小さな拠点づくりのワークシoppにおける旧常盤中学校の跡地利用の方針をまとめていくという動きも踏まえ、旧常盤中学校を移転先の第1候補として、今後できるだけ早い段階で

その他の質問

☆森林環境譲与税と制度の活用について
☆葛生義務教育学校開校により閉校した各小学校の活用方針について

市の方針等を決定し、地域の皆様にご説明させていただきたいと考えています。

じんぐわうじ 神宮次秀樹 議員
(政友みらい)

林道作原沢入線の維持管理及び展望台の設置について

Q この展望台の計画については、令和7年度に設置工事を行うとの内容が報告されているが、この展望台付近は、県内で一、二を争う天の川がきれいに見える場所ということで、5月20日頃、下野新聞やネット上で大きく取り上げられている。計画の中に作原自然環境保全地域としての配慮がされているのか、伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

5月21日の下野新聞一面で「天の川見える夜空維持」と大きく報道され、林道作原沢入線から撮影された写真が掲載されました。記事の中には、「豊かな自然を持っている、地域の宝」との記載もありました。

本市としても、すばらしい自然環境の保全を念頭に置き、最大限の配慮を行いながら事業に取り組みたいと考えています。

その他の質問

☆クーリングシエルターについて
☆側溝等に堆積している土砂の除去について





小倉 健一 議員
(志翔会)



小中学校適正規模・適正配置基本計画について

Q 小中学校適正規模・適正配置基本計画には適正配置の実施にあたって配慮すべき事項という記載があるが、これまでの進捗を踏まえ、検証結果はどのように反映されるのか。

A 教育部長

令和5年8月にあそ野学園義務教育学校の保護者、教職員、5年生以上の児童生徒を対象にアンケート調査を行いました。施設面については良い点や改善が必要と感じる点などのご意見をいただき、佐野西中学校区小中一貫校整備の参考としています。運営面については、二つの義務教育学校にそれぞれ学校運営協議会を設置し、学校運営に係る事項について評価・協議を行い、学校長がその意見を学校運営に反映させる取組を行っています。制度の改正や社会情勢の変化等により、必要に応じて計画の見直しを行い、地域等からの要望等があった場合は、計画とは別に柔軟かつ迅速に対応していきたいと考えています。

その他の質問

☆佐野市の防災について
☆市民(地域)の声を聞く佐野市について



澤田 裕之 議員
(大樹会)



改正障害者差別解消法について

Q 令和4年11月の内閣府の調査資料を踏まえると、障害者差別解消法そのものの自体の認知度が低い状態であり、多くの方が、この法律の存在自体を知らないということが問題と言える。改正障害者差別解消法の周知について伺いたい。

A こども福祉部長

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の改正に関しては、国が作成したリーフレットを市のホームページに掲載し、市民等へ周知を行うほか、市内の企業に対しても同様のリーフレットを佐野商工会議所を通じて配布し、周知を行いました。

今後とも引き続き、一人でも多くの方に、合理的配慮について理解し、行動していただくため、適宜啓発を行っていききたいと考えています。

その他の質問

☆大規模災害対策について
☆暑さ対策について



▲令和6年4月1日に「改正障害者差別解消法」が施行されました(佐野市HP)



菅原 達 議員
(公明党議員会)



「国際防災拠点さの」整備方針の是非について

Q 要支援者の避難を始めとして、ハード、ソフト両面にわたる避難体制の整備、流域治水の推進、耐震基準を満たさない民間住宅の耐震化への取組など、優先して実施しなければならぬ課題は山積している。他の被災地への支援は大切なことであり、そのこと自体は否定しないが、国際防災拠点の整備以前に、佐野市民の生命、身体及び財産の保護を最優先とした地域防災計画の着実な遂行にこそ、市民の税金と職員の労力を投入すべきではないのか。

A 行政経営部長

佐野市自体の防災はしっかりと取り組んだ上で、他地域での防災へも貢献をしていくという部分があり、それをながしうにして進めるというものではないと思いますので、ご理解をいただきたいと思っています。

その他の質問

☆スポーツ医学センター設置の是非について



▲国際防災拠点さの整備方針(佐野市HP)



木村 久雄 議員
(公明党議員会)



国民健康保険診療所について

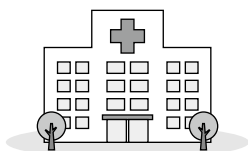
Q 今後、国民健康保険診療所をどのように運営していくのか、その展望を伺う。

A 市長

今後の展望については、診療所が立地する地域は高齢化が進んでいることから、診療所の存在はますます重要になってくるものと認識をしています。しかし、全国的に医師の不足が問題となっている中、本市においても同様に診療所の医師を確保することが困難な状況にあります。今後も診療所を安定して運営していくために、県や、僻地医療拠点病院である佐野市民病院、今年度から新たに僻地医療拠点病院に指定された佐野厚生総合病院とも連携しながら、中山間地域において安心して医療が受けられるよう努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆保育園環境の整備について
☆教育環境の整備について



穂原 政夫 議員
(政友みらい)



耕作放棄地について

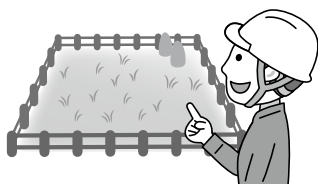
Q 本市での耕作放棄地の対策について伺いたい。

A 農業委員会事務局長

農業委員や農地利用最適化推進委員の方々に、担い手への貸付けの誘導及び除草の指導を行っていただいているほか、遠方の方へは除草等の適正管理をお願いを通知しています。また、農政課では、耕作放棄地の発生抑制や減少を目的とした業務を、公益財団法人佐野市農業公社へ委託しています。委託業務の内容については、農業経営基盤強化促進法に基づき貸借した農地を対象に、農地パトロールや耕作を放棄している担い手への指導などです。

その他の質問

☆結婚支援について
☆少子化について
☆子どもまんなか社会の実現に向けた本市の取組について



横井 帝之 議員
(新風)



子どもの遊び場について

Q グランディ新都市セントラルパークの中央にある複合遊具の赤い滑り台は、結構な急角度になっているが、けがや骨折などの情報を把握しているのか。また、今後の対応を伺う。

A 都市建設部長

学校を通して調査を実施したところ、骨折等のけがが3件、擦り傷等のけがが6件ありました。調査結果では、適切に利用されていないことによるけがであったことを確認しています。遊具の正面に利用上の注意事項看板を設置していますが、現在は滑り台の登り口階段からも見える箇所に注意事項看板を追加して掲示し、さらに注意喚起をしています。今後も、遊具の適切な利用の周知に努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆学校給食について





慶野 常夫 議員
(政友みらい)



カメムシによる被害について

Q 本市の果実農家では、クビアカツヤカミキリの被害が拡大しており、何年も育ててきた樹木を伐採しなければならないという現状を身近で見ている。そこへカメムシの大量発生という果実園農家への二重の被害が起こらないようにしたいが、本市でのカメムシによる梨、桃の被害状況について伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

本市におけるカメムシによる梨、桃の被害の状況については、安足農業振興事務所や佐野農業協同組合などにも確認をしたところ、現在のところ営農に支障を来すまでの被害はありませんでした。

今後、営農に支障を及ぼす被害が発生した場合には、安足農業振興事務所や佐野農業協同組合などの関係機関と連携し、早急に被害状況を把握するとともに、被害拡大の防止に努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆通学路交通安全対策について
☆無許可で搬入された土砂について



早川 貴光 議員



佐野市デジタル人材育成指針について

Q デジタル人材の育成により業務改善、行政改革を推進する中でポイントである、庁内での意識を改革することにどのように取り組まれるのか。

A 行政経営部長

庁内の意識改革については、総務省の人材育成・確保基本方針策定指針でも触れられていますが、管理職層のDXへの心理的ハードルが推進の阻害要因の一つと考えられ、これを下げる取組が必要となっています。

デジタルスキルには、単にデジタル技術を使いこなすスキルだけではなく、デジタル技術の必要性や変化に対応、推進できるスキルと、業務の流れから問題点を把握し、デジタル技術を活用して課題解決に取り組めるスキルなども含まれますので、DX研修等を通して管理職層の意識改革を進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆ごみ焼却施設の安全な管理及び業務について



田所 良夫 議員
(新政クラブ)



半導体工場誘致について

Q 下野新聞の報道によると、台湾半導体工場誘致合戦敗れるとの見出しで、福田富一栃木県知事は令和5年12月4日の県議会代表質問で台湾の半導体受託生産大手の力昌積成電子製造(PSMC)とSBIホールディングス(株)が国内で新設する半導体工場の誘致に動いていたことを明らかにした。本市はこの誘致合戦に関わることができたのか。

A 産業文化スポーツ部長

台湾半導体工場の誘致については、令和5年7月にSBIホールディングス(株)が台湾の半導体ファウンドリ大手のPSMCと日本国内での半導体工場設立に向けた準備会社を設立し、工場立地場所の選定を実施するとの表明を受け、本市としては栃木県及び金融機関と連携を図り、市長を先頭にトップセールスを行ったところです。

その他の質問

☆天明鋳物まちづくりについて
☆市長公約の点検について
☆市長公約の背景と構想等について

結果としては、当該工場の宮城県内への立地が決定したところですが。



鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



庁舎でのカスハラ対策について

Q カスハラが起きないようにするためにどうしたらいいかということも必要と考える。塩谷町や高根沢町が、令和6年4月から職員の名札を名字だけに切り替えたという事例もある。本市は検討ということであったが、今後の考え方について伺う。

A 市長

現在、職員証は5年に一度更新しており、今回の更新は令和10年3月末を予定しています。その時点で顔写真等の様式については検討することになります。職員からの要望や他自治体の動向等を把握し、必要に応じて更新時期を待たずに変更することも検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆会計年度任用職員について
☆GIGAスクールの現状について



春山 敏明 議員
(新風)



定住自立圏形成方針に基づき推進している政策について

Q 福祉の成果指標、子育てを楽しいと感じる保護者の割合のそれぞれを行政評価で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺う。

A 市長

子育てを楽しいと感じる保護者の割合は、総合計画中期基本計画の政策、こどもの健やかな成長と子育て支援の成果指標において、令和4年度目標93%に対し、実績は95%であり、目標は達成しています。

市内保育施設においては、延長保育や一時預かり、体調不良児対応型の病児保育を実施することで、様々な保育ニーズに応えています。さらに、経済的な負担感の軽減を図るため、こども医療費助成事業についても令和4年度から対象年齢を18歳到達の年度末まで拡大して実施しています。

その他の質問

☆コンパクト・プラス・ネットワークによる市勢再構築について
☆「こども大綱」による「こどもまんなか社会」を本市政策にどう融合させるのか
☆佐野市市民活動推進計画の「町会長連合会との連携」より、「町会の統合・再編に係る検討」について
☆「孤独・孤立対策推進法」における本市の施策策定について
☆本市におけるマイナンバー情報照会の活用状況について



小森 隆一 議員
(公明党議員会)



こども政策の取り組みについて

Q こども誰でも通園制度は、令和8年度の本格的な実施を目指し、令和5年度から31自治体、50施設でモデル事業を行っており、制度化するための課題等を現場目線で調査、調整し、令和6年度からは全国およそ150の自治体で試行的な事業が行われる予定である。

本市においてはいつからスタートする予定で、どのように調査、準備を進めているのか。

A 市長

令和6年度は、栃木県内では宇都宮市、足利市、栃木市、日光市、茂木町の5つの市町でこども誰でも通園制度の試行的事業を実施しています。本市としても、令和8年度の本格的な制度開始を見据え、今年度は近隣市の試行的事業の実施状況を参考にしながら、保育士の確保の問題や実施方法などを踏まえて、令和7年度から試行的事業として実施する方向で検討していきます。

その他の質問

☆高齢者における健康寿命の延伸を目指した肺炎予防について
☆空き家対策について





鈴木 すすぎ

(新政クラブ) 靖宏 議員

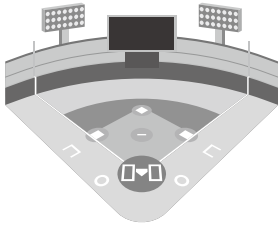


金子裕市長の行政運営と政治姿勢について

Q 市長は市民に向けた自分の考えを、野球大会時の挨拶の中で、佐野市運動公園野球場のバックスクリーンが電光掲示板に変わると話した。この約束は本当なのか、計画にあるのか。

A 市長

この発言については、佐野市民デーで、ゴールデンブレイブスの開会式に伴った発言です。この球場も歴史を積んできました。いろいろ改修しなければいけないのですが、来年に向けてはスコアボードの電光掲示板を新たな見やすい形にして皆さんにサービスを提供したいと思っていますので、ご期待を願えれば、と話しました。この部分については、先方からそういうご意見もあって、そのような形で発言したところです。

滝田 たきた ようこ
(日本共産党議員団)

災害時避難所について

Q 福祉避難所について、車椅子だから避難所には行けない、視力障がいがあり、安心安全かどうか不安で避難所に行けない、また、知的障がいのある息子が、避難所に行くことはできたとしても、そこに長い時間避難をしていることは難しいので自宅にいる、大勢の人と一緒に過ごすのが苦手なので避難所には入れない、というような声があった。避難する場所にかかわらず、支援が必要な人に必要な支援がなされるよう、避難者一人一人に着目した支援の転換を検討すべきだと思うがどうか。

A 行政経営部長

災害が発生し、要配慮者に対する支援が必要となった場合、市内の民間福祉施設との協定に基づき、避難先の決定を行うこととなっています。

その他の質問

- ☆災害時支援が必要な方について
- ☆危機管理課への女性職員の配置について
- ☆不登校児童生徒の健康診断について
- ☆佐野市ホームページについて

ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(政友みらい)

国際防災拠点さの整備方針について

Q 国際防災拠点さの何をもって整備完了と言えるのか。また、その時期について伺いたい。

A 総合政策部長

災害は、いつどこで発生するか予測がつかないということ、社会の状況に応じて必要とされるものは時々刻々と変化していくということなどを鑑みますと、国際防災拠点さの取組に終わりはなく、日々充実強化を図っていくことが求められると考えています。

その他の質問

- ☆姉妹都市・親善都市・友好交流都市との交流について
- ☆学習指導要領について



▶ 令和6年第3回定例会（6月定例会）審議された議案等と結果

第3回定例会(6月定例会)は、6月7日(金)から6月24日(月)までの18日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

議案番号等	件 名【内 容】	議決結果等	
報告第3号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について【令和6年度の事業計画、予算及び資金計画並びに令和5年度の決算】	報 告	—
報告第4号	継続費繰越計算書の提出について【(仮称)おおはし保育園建設事業】	報 告	—
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の提出について【マイナンバーカードローマ字表記対応事業 ほか21事業】	報 告	—
報告第6号	水道事業会計予算繰越計算書の提出について【小中浄水場整備事業】	報 告	—
報告第7号	下水道事業会計予算繰越計算書の提出について【公共下水道汚水整備事業 ほか4事業】	報 告	—
議案第52号	市長の専決処分事項の承認について【令和5年度佐野市一般会計補正予算(第12号)】	承 認	賛成全員
議案第53号	市長の専決処分事項の承認について【佐野市税条例の改正】	承 認	賛成全員
議案第54号	市長の専決処分事項の承認について【佐野市都市計画税条例の改正】	承 認	賛成全員
議案第55号	市長の専決処分事項の承認について【佐野市国民健康保険税条例の改正】	承 認	賛成全員
議案第56号	市長の専決処分事項の承認について【令和6年度佐野市一般会計補正予算(第1号)】	承 認	賛成全員
議案第57号	佐野市部及び行政機関等設置条例の改正について【佐野新都市行政サービスセンターを設置するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第58号	佐野市立学校設置条例の改正について【佐野市立かえで義務教育学校を設置するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第59号	佐野市保育所条例の改正について【佐野市おおはし保育園の設置に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第60号	佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正について【家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、職員配置の最低基準を改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第61号	佐野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営、指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等の基準に関する条例及び佐野市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施基準に関する条例の改正について【介護保険法施行規則の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第62号	佐野市休日歯科診療所条例の制定について【佐野市休日歯科診療所を設置するための制定】	原案可決	賛成全員
議案第63号	佐野市気候変動対策推進協議会条例の制定について【佐野市気候変動対策推進協議会を設置するための制定】	原案可決	賛成全員
議案第64号	佐野市下水道条例の改正について【下水道排水設備工事責任技術者の専属の規定を見直し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第65号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ852,829千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第66号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ719,993千円を追加、繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正】	原案可決	賛成多数
請願第1号	国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願【詳細は9ページに記載】	不採択	賛成少数
陳情第3号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情【詳細は9ページに記載】	不採択	賛成少数
陳情第4号	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情【詳細は9ページに記載】	不採択	賛成少数

▶ 賛否が分かれた議案等

議案等番号	件 名	賛成	反対	議員名 [議席番号順]																							
				1 長 浜 成 仁	2 薙 原 政 夫	3 神 宮 次 秀 樹	4 小 森 隆 一	5 早 川 貴 光	6 小 倉 健 一	7 金 子 保 利	8 慶 野 常 夫	9 川 嶋 嘉 一	10 菅 原 達	11 木 村 久 雄	12 田 所 良 夫	13 鈴 木 靖 宏	14 久 保 貴 洋	15 澤 田 裕 之	16 滝 田 洋 子	17 鶴 見 義 明	18 小 暮 博 志	19 山 菅 直 己	20 春 山 敏 明	21 横 井 帝 之	22 飯 田 昌 弘	23 高 橋 功	24
議案第66号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第3号)	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願	3	19	×	×	×	×	○	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
陳情第 3 号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	2	20	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
陳情第 4 号	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情	3	19	×	×	×	×	○	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	

※○＝賛成 ×＝反対

※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。

請願・陳情の審議結果

請願第1号

国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願

▼請願人

栃木県退職者連合 会長 有野 一良 ほか1者

▼紹介議員

早川 貴光議員

▼請願の要旨

- (1) マイナンバーカードと一体化されたマイナ保険証の取得は、申請による任意の判断のみに基づくとの原則を明確にすること。
- (2) マイナ保険証に対する国民の不安が払拭されるまでは、健康保険証を存続させること。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成なしで不採択となりました。本会議においても賛成少数で不採択となりました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

陳情第3号

「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

▼陳情人

栃木県労働組合総連合 議長 阿波 長次

▼陳情の要旨

最低賃金法を改正し、全国一律制度を実現し、抜本的に引き上げること、中小企業支援策の拡充を実現するため、国に対して意見書を提出する採択を求めます。

▼審議結果

総務常任委員会に付託され、賛成なしで不採択となりました。本会議においても賛成少数で不採択となりました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

陳情第4号

現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情

▼陳情人

栃木県保険医協会 会長 長尾 月夫

▼陳情の要旨

2024年12月から始まる健康保険証の廃止を中止し、当面の間、現行の健康保険証とマイナ保険証との両立を求めるように、国に意見書を提出してください。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成なしで不採択となりました。本会議においても賛成少数で不採択となりました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

指定管理者制度の在り方 調査特別委員会の 中間報告が行われました

6月24日の本会議において、令和5年12月に設置された指定管理者制度の在り方調査特別委員会の中間報告が行われました。



▲中間報告の内容は、こちらからご覧になれます。

議員研修会を実施しました

6月27日（木）に、議員研修会を佐野市役所委員会室及び馬門町地内において実施しました。

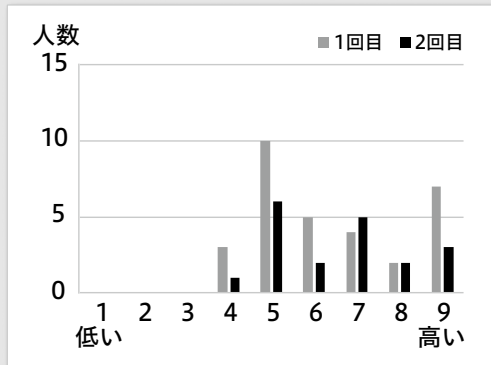
今回は、「南部地域道路網調査検討事業について」及び「渡良瀬架橋候補地の現地視察」の研修内容で、本市職員から南部地域の現状や課題、構想路線である南部幹線・南部道路のルート検討及び今後の課題などの説明を受け、質疑応答を行いました。その後、市有バスで移動し、「渡良瀬架橋候補地」の現地視察を行い、事業への理解を深めました。



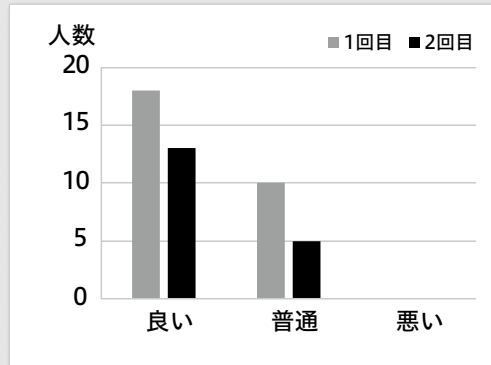
報告会を開催しました。

★アンケート結果★

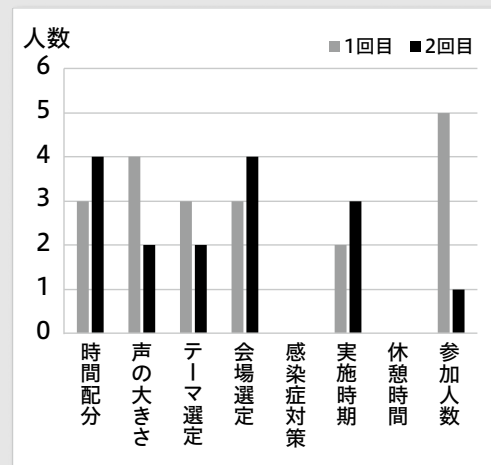
議会報告会の評価



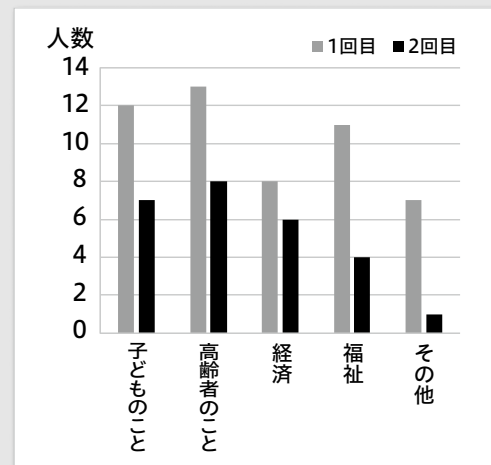
政策提言に係る パネルディスカッションについて



見直した方が良いところ



パネルディスカッションで 取上げて欲しい内容



議会報告会をより知りたい方へ...

●議会報告会の詳細は、

市議会ホームページ
でご覧いただけます。



●佐野市議会のYouTubeチャンネル

『佐野市議会（議会報告会 ch）』で、
議会報告会の動画を公開しています。



ぜひ
チェックして
ください！！





令和6年2月8日（木）に、佐野市議会の第5回となる議会報告会を開催しました。

今回は1部「議会報告（共通）」、2部「政策提言に係るパネルディスカッション」として、テーマ毎に2回に分けて実施し、多くの方にご参加をいただきました。誠にありがとうございました。内容及び皆様からのアンケート結果とご意見の一部をご紹介します。

1部 議会報告（1回目と2回目で共通）

- ①令和5年12月定例会について
- ②令和4年度決算について
- ③令和5年度補正予算について
- ④令和5年度の政策提言について
- ⑤常任委員会で行った行政視察の報告について



2部 政策提言に係るパネルディスカッション

〔1回目テーマ〕「市民意識・行動の変容による平均寿命延伸・人口減少対策」

パネリスト

- ・佐野厚生総合病院 地域連携室 室長 — 上原 淳先生
- ・吞龍愛育会 理事長、吞龍幼稚園 園長 — 小林 研介先生

コーディネーター

- ・厚生常任委員会委員長 — 横井 帝之

感想

- ・パネラーの皆さん佐野の未来があぶないと訴えていました。未来が見える政策を期待したい。子育て支援、健康問題…
- ・知らなかった事、佐野市の実情が知れて良かった。
- ・生活習慣病や少子化など関心のある内容でした。自治体の具体的な取組の重要性をとても感じました。佐野は子育てしやすい、住み続けたいという政策を率先して進めてください。



〔2回目テーマ〕「若年層をターゲットとした観光促進政策」

パネリスト

- ・ムスリムインバウンド地域おこし協力隊 — 砂子間 仁実氏
- ・デジタル marketer、CMO株式会社 代表取締役 — 遠藤 結万氏

コーディネーター

- ・経済文教常任委員会委員長 — 早川 貴光

感想

- ・移住にもつながるテーマですので、興味を持って聴くことができました。
- ・若い方達の情報収集はいつもスゴイと思っています。これから、市外、県外、外国の方も沢山いらっしゃると思いますが、誠実に対応したいと思っています。



令和5年度の

政務活動費の 収支状況を公開します。



政務活動費とは…

議員の研究研修、調査、広報、広聴、その他の調査研究活動に役立てるため、必要な経費の一部として交付されるものです。

本市では、議員1人当たり年額30万円（1か月当たり2万5千円）が一括で交付されます。交付された議員は、毎年4月30日までに現金出納簿及び領収書等を添付して、収支報告書を提出します。なお、残額があるときは市に返還することになっています。

別記様式第4号（第5条関係）

令和6年4月 日

佐野市議会議員 様

議員の氏名

令和5年度 政務活動費収支報告書

令和5年4月10日佐野市指合議第1号で交付決定の通知のありました政務活動費について、佐野市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、次のとおり報告します。

1 収 入
政務活動費 300,000円

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	23,000円	〇〇〇〇研修会参加者負担金・旅費 他
調 査 旅 費	150,000円	行政視察旅費 ①〇〇県〇〇市、〇〇県〇〇市 100,000円 ②〇〇県〇〇市、〇〇県〇〇市 50,000円
資 料 作 成 費	5,000円	プリンター用インク代
資 料 購 入 費	50,000円	新聞購読料（一般紙：〇〇新聞）35,000円 新聞購読料（業界紙：〇〇新聞）10,000円 他
広 報 費	75,910円	市議会報告書印刷費（〇、〇〇部） 他
広 聴 費	0円	
人 件 費	0円	
そ の 他 の 経 費	0円	
合 計	303,910円	

3 残 額 0円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費収支報告書例

区 分	内 容
研究研修費	議員が研究会、研修会等を開催するために必要な経費または議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために必要な経費 ※党費、党大会の参加費、賛助金、党大会参加のための旅費、懇親会会費などは対象外です。
調査旅費	議員が行う調査研究活動のための先進地調査または現地調査に必要な経費 ※観光を目的とする旅費、視察中の飲食費などは対象外です。
資料作成費	議員が行う調査研究活動に関する資料の作成に必要な経費 ※選挙活動用資料作成費、党の機関紙発行費などは対象外です。
資料購入費	議員が調査研究活動を行うための図書、資料等の購入に必要な経費 ※一般紙の新聞代は、2紙目以降分が対象になります。 ※所属政党の機関紙・新聞代、一般的な図書の書籍代などは対象外です。
広 報 費	議員が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、または広報するために必要な経費 ※政党の広報紙、選挙ビラ作成費などは対象外です。
広 聴 費	議員が住民からの市政及び議員の政策等に対する要望または意見を聴取するための会議等に必要な経費 ※親睦会経費、懇親会経費、政党活動・後援会活動に要する費用などは対象外です。
人 件 費	議員が行う調査研究活動を補助する臨時の職員を雇用するために必要な経費 ※秘書的な経費、報告会・公聴会の会場設営に係る賃金などは対象外です。
その他経費	上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費 ※香典、祝金、寸志、餞別、見舞金、慶弔電報料金、年賀状代、名刺印刷代、自家用自動車に係る経費などは対象外です。

佐野市議会 令和5年度 政務活動費収支状況

(単位：円)

No.	議員氏名 (50音順)	交付額	実支出額の内訳					実支出額 合計	残 額 (返還額)
			研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費		
1	飯田 昌弘	300,000	0	237,840	0	43,500	70,800	352,140	0
2	小倉 健一	300,000	6,180	158,270	8,787	57,700	28,062	258,999	41,001
3	金子 保利	300,000	4,860	158,270	15,390	11,320	4,002	193,842	106,158
4	川嶋 嘉一	300,000	0	190,547	0	0	210,582	401,129	0
5	木村 久雄	300,000	36,660	75,693	3,680	52,900	52,002	220,935	79,065
6	久保 貴洋	300,000	0	237,840	8,250	98,700	4,002	348,792	0
7	慶野 常夫	300,000	0	190,547	0	0	307,272	497,819	0
8	小暮 博志	300,000	0	190,547	0	0	176,790	367,337	0
9	小森 隆一	300,000	36,660	75,693	0	48,256	144,802	305,411	0
10	澤田 裕之	300,000	0	237,840	0	10,340	265,107	513,287	0
11	神宮次秀樹	300,000	0	190,547	0	43,500	180,235	414,282	0
12	菅原 達	300,000	38,160	75,693	0	42,524	136,002	292,379	7,621
13	鈴木 靖宏	300,000	0	0	0	78,276	246,845	325,121	0
14	高橋 功	300,000	0	237,840	0	87,696	4,002	329,538	0
15	滝田 洋子	300,000	70,880	0	0	4,000	262,513	337,393	0
16	田所 良夫	300,000	0	0	6,083	47,502	265,650	319,235	0
17	鶴見 義明	300,000	84,820	0	0	48,930	143,306	277,056	22,944
18	長浜 成仁	300,000	0	190,547	0	0	340,602	531,149	0
19	蘆原 政夫	300,000	0	190,547	0	0	53,502	244,049	55,951
20	早川 貴光	300,000	0	0	24,540	59,400	17,105	101,045	198,955
21	春山 敏明	300,000	0	105,950	724	50,217	97,452	254,343	45,657
22	山菅 直己	300,000	0	190,547	50,490	43,500	4,002	288,539	11,461
23	横井 帝之	300,000	0	105,950	0	0	4,002	109,952	190,048

※広報費、人件費及びその他経費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

※上記の収支報告書、現金出納簿、領収書等は、佐野市議会ホームページでご覧いただけます。

また、議会事務局(佐野市役所7階)においても閲覧することができます。閲覧時間は、
開庁日の午前8時30分から午後5時15分までです。

政務活動費 佐野市

検索



令和6年9月定例会日程(案)

令和6年9月定例会の日程は、8月30日(金)の議会運営委員会で内定し、9月6日(金)の本会議で決定します。

8/26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	9/1日(日)
		請願・陳情 提出期限(17:00)		10:00 議会運営委員会		
2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)
				10:00 本会議 (開会、議案説明)	休会	休会
9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
16日(月・祝)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)
休会	10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会
23日(月・祝)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)
休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会
30日(月)	10月1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)
9:00 決算審査特別委員会	休会	本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)				

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案・請願・陳情の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会となります。



全国市議会議長会から表彰され、 表彰状及び感謝状の伝達式を行いました

全国市議会議長会から在職15年以上により小暮博志議員、鈴木靖宏議員が表彰され、全国市議会議長会の建設運輸委員会委員を務められた川嶋嘉一議員に感謝状が贈られました。6月定例会の初日に表彰状及び感謝状の伝達式を行いました。





在職15年以上
小暮博志 議員



在職15年以上
鈴木靖宏 議員



全国市議会議長会
建設運輸委員会委員
川嶋嘉一 議員

6月の議会では、一般質問や議案審査などが活発に行われました。最終日には、指定管理者の破産による指定管理者の指定の取消しが発端となり、令和5年12月18日に設置された「指定管理者制度の在り方調査特別委員会」からの中間報告が提出されました。今回の中間報告を真摯に受け止め、議会と行政が同じ方向を見据えて、改善と再発防止に努めなければなりません。「日本一暑いまち、佐野市」今年も猛烈的な暑さが予想されます。各々に熱中症対策を十分にお心掛けください。(小倉記)

編集後記

【編集委員会】

委員長	久保 貴洋
委員	小倉 健一
委員	横井 帝之
委員	早川 貴光
委員	慶野 常夫

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) 議会からこんにちは 2024.8.1 (14)

佐野市議会事務局
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp